

育連だより

<http://web-k.jp/ikuren/>

中高生リーダー研修会に参加して

中高生リーダー研修委員会 委員長 山岸 亮太 (川崎市子ども会連盟)

2月12日、黒川青少年野外活動センターのグラウンドが綺麗な雪景色を広げる中、平成22年度中高生リーダー研修会は始まりました。

開会式では参加者のみなさんはとても緊張していたと思いますが、おそらく僕はそれ以上に緊張していたと思います。

アイスブレイクやお互いの団体の特徴を知るためにやった会議で参加者のみなさんの緊張がほぐれ、お昼の時にはみんなで仲良く輪になって、遊びながら食べられるようになりました。夕食の時には、スタッフが作ったおでんをみんなで食べました。この時、僕は辛子を塗った玉子を食べる羽目になりました。

キャンドルファイヤーでは、みんなでいろいろなゲームをし、とても楽しめました。その後、T

シャツに思い思いの絵を描いたり、寄せ書きをしたりして記念品作りをしました。

翌日、アドベンチャーツアーはみんな班で協力し、いろいろなアトラクションに挑戦していました。BBQでは、みんなで美味しくいただきました。

今回のこのような楽しい企画の裏では、個性豊かな委員会のスタッフは、時に互いに不満を持ち、時にぶつかり、時に励まし合い、目標に向かって協力してきたことも事実です。

この研修では参加者も委員会も学べると思うことが多くあると思います。

最後に委員会のみなさま、一年間この頼りない委員長を支えてくれてありがとうございました。お疲れ様でした。



打ちとけてピース



スタッフ集合



Tシャツに思いを込めて

ボーイスカウト第53団 松尾実可子

一泊二日みんなお疲れ様でした。料理長だったみかこです。この一泊二日の間に他団体の良いところ、得意なことなどたくさんを知ることができました。

みんないっぱいありがとう！楽しかったよ。スタッフ側だったこともあって、少しみんなと離れたところにいたけれど、それでもとっても楽しかったです！！

スタッフのみんな、3月から本当に本当にお疲れ様でした。このメンバーで最後までやり切ることが出来て良かったです。

とにかくみんなありがとう。またキャンプやろーね！

ガールスカウト 神奈川第65団 塚越美幸

スタッフとしての参加だったのですが、いろいろな意見を聞くことが出来ましたし、本番の一泊二日も楽しく過ごすことが出来ました。参加者にしても、スタッフにしても本当に素敵な仲間に出会えたなあと思います。

来年からは参加者としての参加になりますが、是非参加したいなと思いました！本当に1年間ありがとうございました。来年も会えると良いですね。



宮前区子ども会 片岡なぎ

楽しかったです！

参加者として研修に参加するのが久しぶりでとても新鮮でした。企画をやったことのある身なので参考にしたいところなど、発見がたくさんあったので、今後の活動に活かしていきたいです。

正直、自分は人見知りのはげしく、人と関わるのがあまり得意ではないのですが、だいぶ良い方向へ成長しつつあるのかな…と今回の研修で感じました。ドドスコやったのも初めてだったし、こんなに笑ったのも久しぶりだったし、参加してよかった！

みんなお疲れ様～！

新春第30回子ども会「凧揚げ大会」開催

中原区子ども会連合会 文化広報部長 田中 れい子

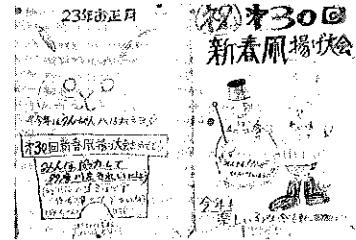
新春1月9日は晴天に恵まれ、子ども会恒例の凧揚げ大会が開催。会場の多摩川河川敷「宮内地区」には600名前後の親子が大空に新春の“夢”を揚げようと、子どもたちの元気な歓声が多摩川広場に広がりました。

この凧揚げ大会は公園協会の協力で、子どもたちには事前に400個の無地凧を配布し、凧に絵を描いて「絵凧」を大会当日提出した作品は、絵凧コンテストで絵や標語の内容を審査し、優秀作50点を凧揚げ大会終了時に表彰され、記念品と今年は30回記念として全員に参加品が贈られました。実際の凧揚げ用は600個の参加品洋凧で低学年でも揚げられるものを使用、また凧揚げ大会での恒例になっている甘酒をいただきながら凧揚げする姿は、日本のお正月遊びとして、羽根つきなど子どもたちに継承したい行事です。

凧揚げ大会も今年で30回目となりましたが、当初は伝統的な無地凧に絵を描いたものに、各自で凧足をつくり、糸の張りを調整したり、関係役員、指導者をご苦労されて継承しています。今後も地域の子どもの会活動の一つとして、伝統的な凧揚げや羽根つきなどお正月遊びを楽しく続けたいと思います。



凧揚げ風景



紙凧コンテスト優秀賞

手旗信号は難しくない？

川崎海洋少年団 山岡 修

海洋少年団の基本訓練の一つに手旗信号（以下：手旗）があります。離れている人に言葉を伝えることができる通信方法です。手旗を知らない人は、何がなんだかかわからないし、難しいのだろうと思いがちですが、ルールを知れば誰でも覚えることができます。

基本的なことはいくつもありますが、簡単に説明すると手旗の文字は「カタカナ」でできています。そして文字を作るための元の形（原画・げんかく）が15種類あり、一つの原画で文字になっているもの、二つまたは三つの原画で文字になっているものがあります。

例えば、一つの原画で文字として表せるものは

9原画（図1）があり、腕を見ると「フ」の形になっていて、同じように3原画（図2）の場合は、「ノ」となります。また二つの原画を合わせて文字になる例として、9原画「フ」と3原画「ノ」を続けて形付けて一文字にすると「ア」になります。なるほどと思いましたが？手旗について少し理解ができたかな？

もっと知りたくなった方は、海洋少年団の手旗訓練に遊びに来てください。



図1：9原画（フ）



図2：3原画（ノ）

分かち合い助け合うことを学ぶ

ガールスカウト神奈川県第17団 団委員長 小林 美年子

ガールスカウトの活動の中で募金活動は、奉仕の心を育てる大切な活動の一つです。今年度の募金活動は5月から始まりました。

国連ミレニアム開発目標達成のために、飢餓と貧困についてガールスカウトは全国一斉に活動し、17団スカウトはお小遣いを寄付しました。

7月のインターナショナル祭りでは、難民の子どもたちの為に会場でユニセフ募金をお願いしました。12月は年末の助け合い募金です。この募金活動は25～6年続けてきました。川崎市内で困っている人たちが、穏やかな新年を迎えることができるようにと川崎市長に手渡しをしています。

Hand in Handユニセフの歳末募金にも協力しています。世界中の子どもたちのための募金活動です。

今年はお相撲さんが初めて参加したので、70団スカウトが川崎駅ラゾーナ入口で大きな声でお願いしたところ、大勢の人が募金をしてくれました。

2月はシンキングディで世界中の人が仲良く暮らすために考えあう日です。スカウトはお小遣いを寄付して世界の平和を祈りました。



祝 創立60周年 ボーイスカウト川崎地区協議会

【若き力に希望有り!】

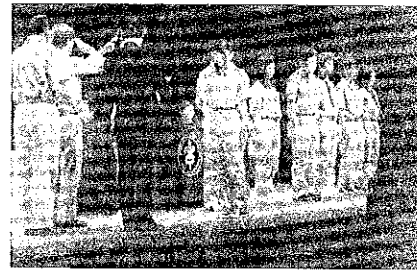
ボーイスカウト川崎地区協議会
創立60周年記念事業式典部

部門長 池村重信

今年度で創立60周年を迎え、その締め括りとなる記念式典が、2月6日(日) エポック中原にて開催されました。1部の式典では阿部川崎市長をはじめ多くの来賓の方々も出席して頂き、厳かな式典となりました。また、この日に表彰を受けたスカウト達にとっても大変良い思い出となった事と思います。

2部ではがらりと趣を変え、企画・運営を各団より募った30数名の高校生と大学生年代が中心となり『Venture&Rover presents わくわくステージ』が開演されました。劇・全体ゲーム・ダンスと色々な企画をし、昨年の秋から毎週の土・日曜と数回の合宿を重ね、劇に出演するスカウトなどは、台詞の校正やその言い回し、更に衣装製作などに苦勞し、ゲーム担当のスカウトは試行錯誤を繰り返し、手探りの中リハーサルを重ね、ダンスでは『ウォーターボーイズ』にあやかり『チアーボーイズ』、無論10数名の男子が派手なコスチュームでボンボンを持ち、ステージ上でダンスを披露する事になりました。

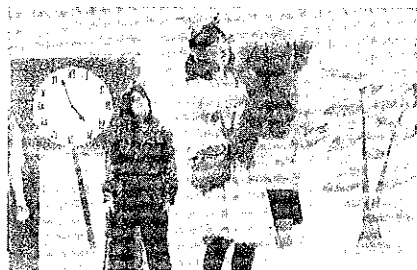
そして、それぞれの企画に彼らが苦勞した結果、本番で見事にステージを盛り上げてくれた事には大変感激しました。その努力により、この度の記念式典に高い評価を頂き川崎地区の【若き力に、希望有り!】と見えないエンディングロールと共に閉幕しました。



表彰を受けるスカウト達



チアーボーイズのリハーサル



劇で熱演!?

【川崎地区60周年事業 スカウトフェスティバル川崎60】

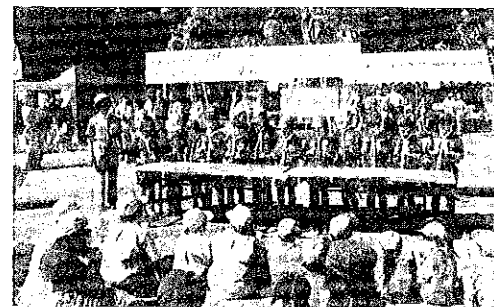
ボーイスカウト川崎地区協議会
創立60周年記念事業プログラム部

部門長 山川信一

10月11日、中原平和公園で川崎地区60周年事業の一つとして、“スカウトフェスティバル川崎60”が開催されました。地区内のスカウト、指導者、保護者が一堂に集い、楽しい秋の一日となりました。

綿菓子、カキ氷、フランクフルトなどの屋台で舌鼓。射的、スーパーボールすくいなどのゲームコーナーでは歓喜があがります。もちろんボーイスカウトの技能紹介として手旗信号の実演、モンキーブリッジ渡渉体験、模擬野営サイト展示もあります。感嘆のため息が聞こえてきます。

また、ステージコーナーでCS隊によるハンドベル演奏や指導者による60周年テーマソング「和・輪・わっ」の熱唱などパフォーマンスも盛り上がりました。川崎地区構成団皆様の支援によるすべて手作りのお祭りとなりました。



ハンドベル演奏



模擬店

男子は相撲・女子は羽根つき

多摩区子ども会連合会 菅仙谷子ども会 熱方吉朗

平成22年9月、多摩区の菅薬師堂にて、第31回菅薬師奉納相撲大会が、児童約70名によって行われました。

相撲大会には、菅町会の学区内に通う児童1年生～6年生の男子が出場する伝統ある相撲大会です。相撲大会は各学年毎に戦う個人戦とチームで戦う団体戦の2つがあります。児童みな優勝目指し熱く戦い、1つの戦いに勝った児童は喜び、また負けてしまった児童は涙を流し悔しがる児童もいます。そんな中、応援に来られた父母の方からは、「まわし取って、なげろ!!」「強く押せ」等と声援がかかり、1つの勝負が決まると会場に大きな拍手が湧き起こりました。

また、お昼頃からは薬師堂奉賛会の児童による獅子舞が奉納・舞踊され、見学に来られていた一般の方からは拍手が湧き起こりました。

最後に相撲大会の準備をしていただいた菅薬師堂奉賛会の方々、ならびに各役員の方々のご協力有難うございました。

羽根つきというのは毎年1月に行われる女子のスポーツです。毎年多くの女子児童の参加があります。



食欲の秋！おいしい、たのしい、ジュニアのアウトドアクッキング

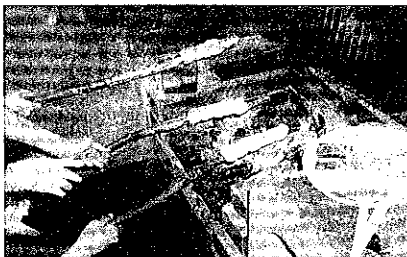
ガールスカウト神奈川県第32団 ジュニア

昨年11月28日、小春日和の中、川崎市連絡会ジュニアの集まりが黒川青少年野外活動センターで行われました。

スカウトたちはドラム缶ピザや棒パン・蒸しパンと、思い思いの野外料理に挑戦しました。ドラム缶を活用してピザを焼いたり、太陽光でパン生地を発酵したり、飯盒を使って蒸しパンを作った

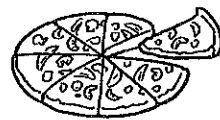
り、アウトドアクッキングの醍醐味を各々が味わえたようです。

そしてお腹をしっかりと満たした後は、みんなでゲーム。スカウトたちの好きな人間の知恵の輪でも盛り上がり、頭も体も使った実りの多い1日となりました。



短い間だったけど、他の団の人と仲良くなれてよかったです。(中島千尋)

初めて棒パンと蒸しパンを作ったけど、すごくおいしくできました。(塚本英恵)



ピザの生地を作るのが大変だったけど楽しかったです。(平田彩果)

みんなと協力して作るのが楽しいと思いました。(伊藤香菜子)

おいしく焼けたのが一番うれしかったです。(伊藤実和)

川崎市インターネット問題相談窓口 (ネットの悩み相談しよう!)

子どもたちを取り巻くインターネット問題のトラブルについて、相談に応じています。

電話 044-200-3068 平日 8:30~21:00 受付

PCメール <http://www.city.kawasaki.jp/88/88kaikaku/kyouseikyoku/index.htm>

(川崎市のホームページからリンク)

携帯メール http://www.city.kawasaki.jp/k/info_715.html

(モバイル川崎からリンク)



発行 川崎市青少年育成連盟
事務局 〒213-0001 高津区溝口1-6-10
生活文化会館(てくのかわさき)3階
TEL 044-811-2125 FAX 044-811-2126

青少年団体への加入申し込み、お問い合わせは、
川崎市青少年育成連盟事務局へ

印刷 有限会社 アキプリント社